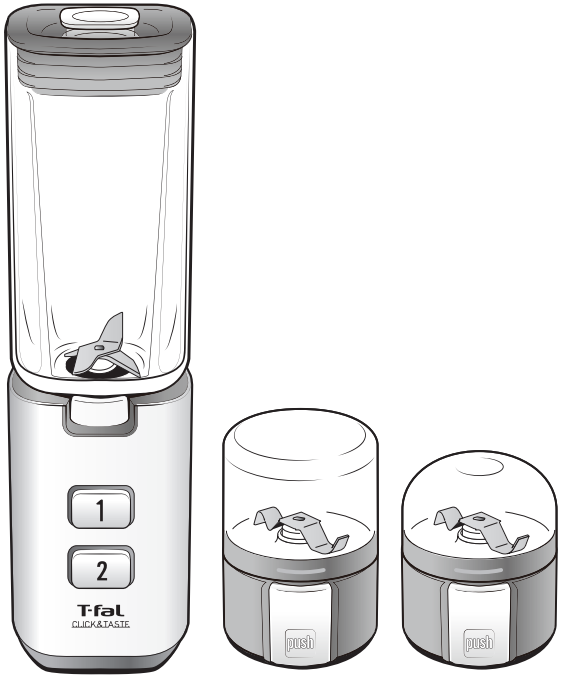
取扱説明書

T-fal

CLICK&TASTE

クリック & テイスト

BL1431JP
BL143GJP



- お買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
- 正しく安全にお使いいただくため、ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。
- 読み終わったあとは、いつでも見られる場所に保管してください。

株式会社 グループセブ ジャパン

本社：〒141-0022 東京都品川区東五反田 3-14-13 高輪ミューズビル
修理センター：〒144-0042 東京都大田区羽田旭町 11-1
羽田クロノゲート 7 階 YMM 内

お客様相談センター　ナビダイヤル® 0570-077772
受付時間：9:00～18:00(土・日・祝日・弊社休業日を除く)

部品注文センター
修理センター　ナビダイヤル® 0570-086072
受付時間：9:00～18:00(土・日・祝日・弊社休業日を除く)

※ 全国各地より市内通話料金にてご利用いただけます。
※ 商品により部品としての取り扱いのないものがございます。

安全上のご注意

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保管してください。

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。

誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重大な内容ですので、必ず守ってください。

● 本製品は家庭用です。業務用または一般家庭以外での使用や取扱説明書の指示に反する使用について、弊社は一切の製造責任と保証の責任を負いかねます。

絵表示の例

⃠ 記号は、禁止の行為であることを告げるものです。
図の中や近傍に具体的な禁止内容 (左図の場合は分解禁止) が表記されています。

● 記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中や近傍に具体的な指示内容 (左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く) が表記されています。

⚠ 警告 誤った取り扱いをしたときに、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。

電源・電源コード

指示 定格 15A・交流 100V のコンセントを単独で使用する

他の機器と併用すると、発熱による火災や故障の原因になります。

● 延長コードも定格 15A のものを単独でお使いください。

指示 使用中、電源プラグや電源コードが異常に熱くなるときは、ただちに使用を中止する

そのまま使うと、ショートや発火するおそれがあります。弊社お客様相談センターまでご相談ください。

指示 電源プラグのほこりなどは、定期的に取り除く

電源プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

● 電源プラグを抜き、乾いた布で拭いてください。

禁止 タコ足配線はしない

火災の原因となります。

指示 電源プラグは根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全な場合、感電・発熱による火災の原因になります。

● 傷んだ電源プラグ・ゆるんだコンセントは使わないでください。

禁止 ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない

感電の原因になります。

禁止 電源プラグや電源コードを破損するようなことはしない

傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、ひっぱったり、重い物を載せたり、束ねたりしないでください。傷んだまま使うと、感電・ショート・火災の原因になります。

電源供給コードが損傷した場合は、危険を避けるため、製造者、サービス業者または同等の技量のある人が交換してください。

お取り扱い

分解禁止 修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造しない

発火したり、異常作動をしてけがをするおそれがあります。

禁止 子供だけで使わせたり、乳幼児の手の届く所で使わない

感電・けがをするおそれがあります。

禁止 モーターユニットを水につけたり、浸したりしない

ショート・感電の恐れがあります。

指示 子供が本製品でいたずらをしないように注意する

感電・けがをするおそれがあります。

⚠ 注意 誤った取り扱いをしたときに、人が損害を負う可能性および物的損害が想定される内容です。

電源・電源コード

コンセントからはずす 使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く

絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。

指示 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く

感電したりショートしたりして、発火するおそれがあります。

お取り扱い

禁止 製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしない

けがや故障の原因になります。

禁止 運転中は製品を移動させない

けがの原因になります。

禁止 中味が空の状態で運転させない

故障の原因になります。

禁止 食材の量が多すぎるなどの原因で、モーターの回転が止まった場合は、ボタンを押し続けない

故障の原因になります。

指示 不安定な場所や、すべりやすい物の上、水しぶきがかかる場所で使わない

製品が落下して故障したり、けがの原因になります。

禁止 1 分間以上連続して運転しない

モーターが過熱し、故障の原因になります。1 分連続して運転した場合は、モーターが冷めるまで 15 分以上間隔をあけてから使用してください。

また、製品にはモーター保護装置がついており、モーターに負担がかかると保護装置が働き運転が止まりますが、故障ではありません。運転が止まった場合は、モーターが冷めるまで 30 分ほど待ってから使用してください。

安全上のご注意（続き）

お取り扱い

指示　お手入れや、部品の着脱の際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く

感電やけがの恐れがあります

禁止　ミキサー容器、ミル容器、ティーミル容器を持って製品を移動させない

容器部分がはずれて、破損や落下などによるけがや故障の原因になります。

禁止　カッターの刃は鋭利なので、直接手で触れない

けがをするおそれがあります。とくにカッター台を取りはずすときや、容器から食材を取り出すとき、製品を洗浄するときには、十分にご注意ください。

禁止　カッターの回転が完全に止まるまで、ふたを開けたり、容器をはずしたりしない

けがや故障の原因になります。

禁止　ミキサー使用時は以下のことをしない

- 食材を入れない状態で運転しない
- 固いものや乾燥したものだけで調理しない
- ふたがしっかり閉まらない状態やふたをしていない状態で運転しない

けがや故障の原因になります。

禁止　40˚C 以上の熱い材料をミキサー容器、ミル容器、ティーミル容器に入れて使用しない

やけどや、故障・変形の原因になります。

禁止　ストーブやガスコンロなど熱源のそばや直射日光が当たる場所では使わない

本体のプラスチック部分が熱で損傷するおそれがあります。

指示　コンセントに電源プラグを差し込んでいるときは、電源コードをひっかけないよう気をつける

本体が落下し、やけどやけがをするおそれがあります。

禁止　運転中に具材投入口から指・スプーン・はしなどを入れない

けがや故障の原因になります。

禁止　調理以外の目的に使用しない

けがや故障の原因になります。

指示　調理が終わったあとに容器から食材を取り出す際は、手で取り出さず、スパチュラ（ヘラ）などで取り出す

けがの原因になります。

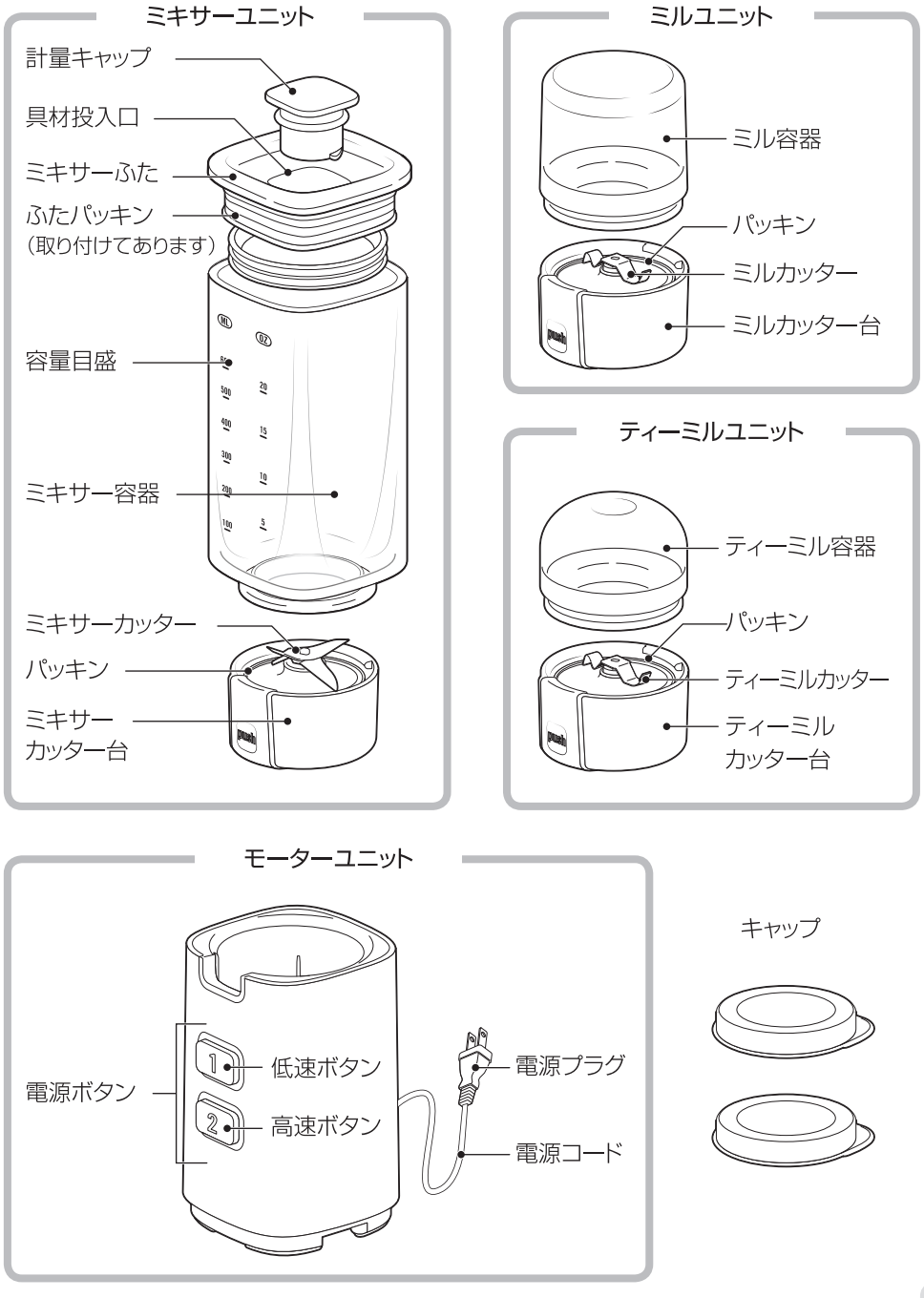
指示　ミキサー容器、ミル容器、ティーミル容器は必ず専用のものに取り付けて使用する

けがや故障の原因になります。

使用上のご注意

- 本製品は必ず屋内で使用してください。
- 本製品は一般家庭用です

各部の名称

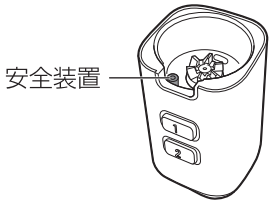


初めてお使いになるときは

モーターユニット以外の部品を洗剤で洗って乾かします。食器洗い機もお使いいただけます。
食器洗い機を使用する場合は、一番上のかごに入れて、「弱」モードなどでお使いください。

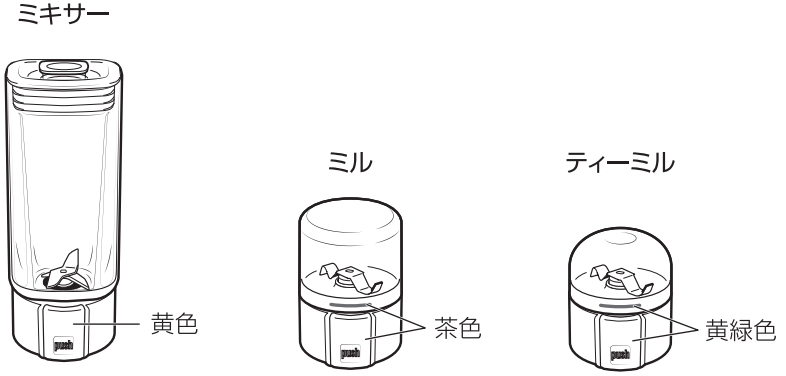
安全機能について

● モーターユニットにアタッチメントが正しく取り付けられていないと、安全装置が働いて、電源ボタンを押しても作動しません。
ロックレバーがモーターユニットの凹部にくるようにアタッチメントを取り付け、上から軽く押して確実にセットしてください。



● モーターに負担がかかると保護装置が働き、運転が止まります。
運転が止まった場合は、モーターが冷めるまで 30 分ほど待ってから使用してください。

● 容器とカッター台の組み合わせが色で識別できるようになっています。ミルをお使いいただくときは茶色の容器とカッター台、ティーミルをお使いいただくときは黄緑色の容器とカッター台、ミキサーには黄色のカッター台をお使いください。



ミキサーを使って調理する

ミキサーでつくれるもの

など、製品付属のレシピブックもご参照ください。

ミキサーで使えない材料

● 肉・魚介類
● コーヒー豆などの固いもの
● 市販の氷（家庭用冷蔵庫で作った氷をお使いください） など

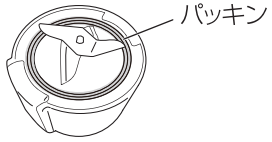
調理方法

1 ミキサー容器をミキサー台（黄色）にセットします。

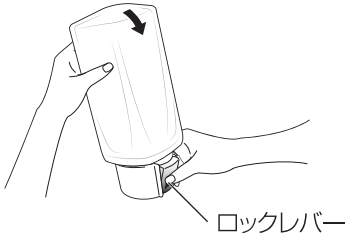
① ミキサー容器底のくぼみをミキサー台の突起に引っかけます。

● ミキサー容器をミルカッター台（茶色）やティーミルカッター台（黄緑色）に取り付けないようご注意ください。

● ミキサー容器をセットする前に、ミキサーパッキンがねじれたり、ずれたりしていないことを確認してください。



② ロックレバーの「push」と書かれている箇所を押しながら、ミキサー容器底のくぼみをロックレバーにはさみます。



ミキサーを使って調理する(続き)

③ ロックレバーの上の方をカチッと音がするまで押して固定します。

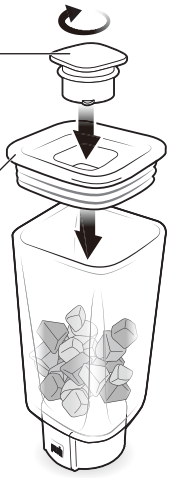
2 材料をミキサー容器に入れます。

材料は液体、固体の順番で入れてください。

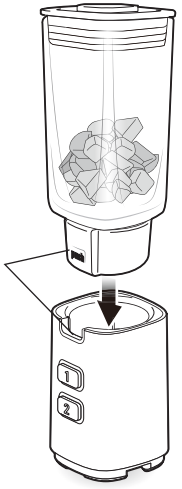
注意

- 材料は容量目盛のラインを超えて入れないでください（固形のもの：600mlまで）。運転中に材料があふれたりして、故障のおそれがあります。
  また、運転中に液体が飛び出る場合がありますので、ご注意ください。飛び出した場合は、容量を減らしてください。
- 40 度を超える熱い材料を入れないでください。

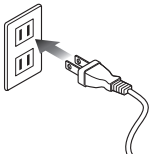
3 ミキサーふた、計量キャップを取り付けます。



4 ミキサーユニットをモーターユニットに取り付けます。



5 電源プラグをコンセントに接続します。



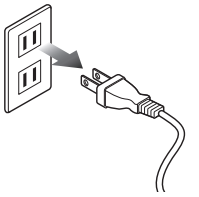
6 低速ボタン（1）あるいは高速ボタン（2）を押して調理を開始します。

- 運転中は電源ボタンを押していない方の手で、ふたを押さえてください。熱いものを容器に入れたときは、押さえるときにやけどをしないよう注意してください。
- 調理中に具材を追加するときは、電源ボタンを離して運転を止めたあと、計量キャップをはずして具材投入口から具材を入れます。

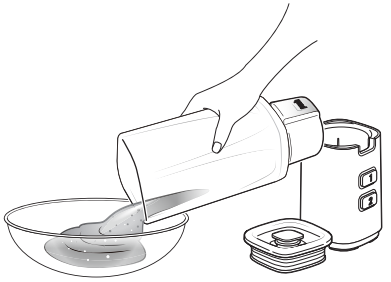
注意

- ふたをしていない状態で運転しないでください。
- ミキサーは、1 分以上連続して運転しないでください。モーターが過熱し、故障の原因になります。1 分間連続して運転した場合は、モーターが冷めるまで 15 分以上間隔をあけてから使用してください。
- 運転時間にかかわらず、5 回連続で運転した場合は、モーターが冷めるまで 1 時間以上の間隔をあけてから使用してください。

7 調理が終わったら、電源プラグをコンセントから抜きます。



8 ミキサーユニットをモーターユニットから取りはずし、ふたをはずして調理物を取り出します。



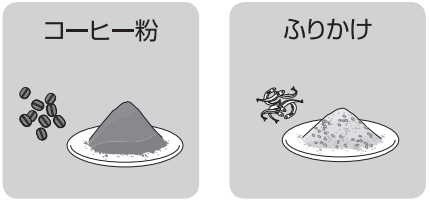
注意

- ミキサーユニットやミキサーふたはモーターが完全に止まってから取りはずしてください。
- 調理物を取り出すときは、必ずモーターユニットからミキサーユニットを取りはずしてください。
  取りはずさない状態で調理物を容器などに注ぐと、ミキサーユニットやモーターユニットが落下するおそれがあります。

ミル・ティーミルを使って調理する

■ ミルを使うとき

ミルでつくれるもの



など、製品付属のレシピブックもご参照ください。

ミルで使えない材料

- 肉・魚介類（乾燥していないもの）
- 液状のもの
- 長いもなど粘り気の強い食材　など

※ シナモンなどの非常に固いものは容器が傷つくおそれがありますので、調理しないことをおすすめします。

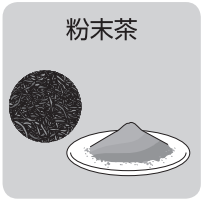
材料の最大量

材料は以下の量を超えて入れないでください。

スパイス類	30 ～ 40g まで
アーモンド / ヘーゼルナッツ	70g まで
コーヒー豆	40 ～ 50g まで

■ ティーミルを使うとき

ティーミルでつくれるもの



など、製品付属のレシピブックもご参照ください。

ティーミルで使えない材料

- お茶の葉・ハーブ類以外のもの
- 液状のもの

材料の最大量

材料は以下の量を超えて入れないでください。

茶葉	5g まで

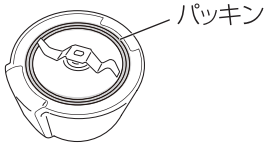
ミル / ティーミルの使い方

1 材料をミル/ティーミル容器の中に入れます。

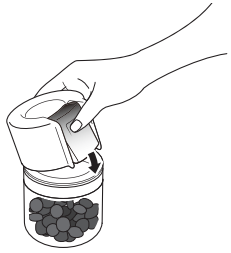
2 ミルをミル台、あるいはティーミルをティーミル台にセットします。

① ミル / ティーミル容器のふちをミル / ティーミル台の突起に引っかけます。

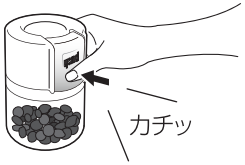
- ミル（茶色）をティーミル台（黄緑色）に取り付けたり、ティーミル（黄緑色）をミル台（茶色）に取り付けないようご注意ください。
- ミル / ティーミル容器をセットする前に、パッキンがねじれたり、ずれたりしていないことを確認してください。



② ロックレバーの「push」と書かれている箇所を押しながら、ミル / ティーミル容器底のくぼみをロックレバーにはさみこみます。



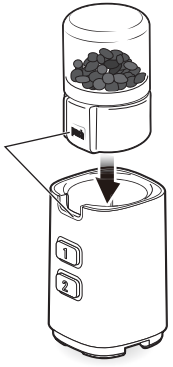
③ ロックレバーの下の方をカチッと音がするまで押して固定します。



3 ミル/ティーミルユニットをモーターユニットに取り付けます。

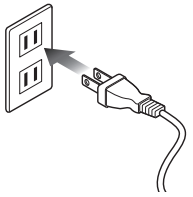
ロックレバーとモーターユニットの凹みを合わせます。

取り付けたあとは上から軽く押して確実にセットします。



ミル・ティーミルを使って調理する（続き）

4 電源プラグをコンセントに接続します。



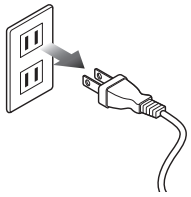
5 低速ボタン（1）あるいは高速ボタン（2）を押して調理を開始します。

運転中はボタンを押していない方の手でミル / ティーミル容器をおさえてください。

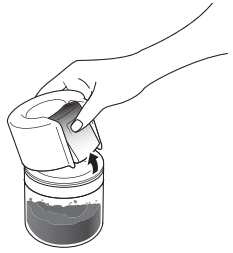
注意

- ミル / ティーミルは、1 分以上連続して運転しないでください。
- ミル / ティーミル容器は、モーターが完全に止まってから取りはずしてください。

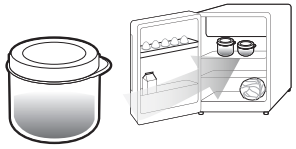
6 調理が終わったら、電源プラグをコンセントから抜きます。



7 ミル/ティーミルユニットをモーターユニットから取りはずし、カッター台をはずして調理物を取り出します。



付属のキャップをミル / ティーミル容器に取り付けると、容器ごと冷蔵庫に保管できます。



※ 冷凍庫での保管はできません。

お手入れの方法

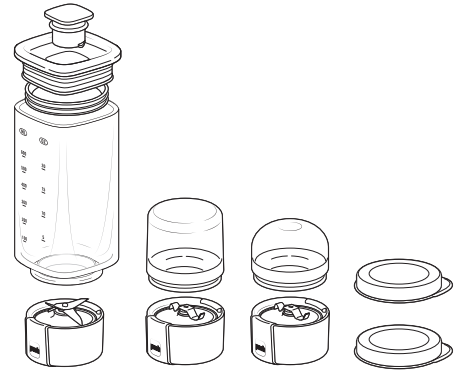
注意

- 電源プラグをコンセントから抜き、本体が十分に冷めてからお手入れしてください。
- 研磨剤を含む洗浄剤や金属タワシ、漂白剤、ベンジン、シンナー、アルコールなどは使用しないでください。傷が付いたり、変色したりするおそれがあります。
- カッターの刃は鋭利ですので、直接手を触れないでください。

ミキサーユニット、ミルユニット、ティーミルユニット、キャップ

使い終わったあとは、すぐにスポンジに食器用洗剤をつけて洗います。

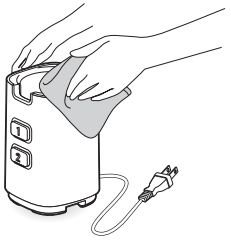
モーターユニット以外は食器洗い機もお使いいただけます。食器洗い機を使用する場合は、一番上のかごに入れて、「弱」モードなどでお使いください。



モーターユニット

- 電源プラグをコンセントから抜き、固く絞ったふきんなどで拭いた後、乾かしてください。

※ モーターユニットを水で濡らさないでください。故障の原因になります。



注意 モーターユニットを水につけることは絶対におやめください。

こんなときは

このようなとき	原因と思われるもの	対処の仕方
動作しない	電源プラグがコンセントから抜けていませんか?	電源プラグをコンセントに差し込んでください。
	アタッチメントはモーターユニットに正しく取り付けられていますか? 正しく取り付けられていないと、安全装置が働いて動作しません。	アタッチメントを一度取りはずし、モーターユニットに正しく取り付けてください。取り付けたあと、容器を軽く押して確実にセットします。
		容器を押しながら、電源ボタンを押してください。
使用中に運転が止まる	モーター保護装置が働いている	モーターが冷めるまで 30 分ほど待ってから使用してください。
振動が大きい	平らではない場所、または不安定な場所でご使用になっていませんか?	平らで安定した場所でお使いください。
	材料を入れすぎていませんか?	最大調理量以下になるように材料を減らしてください。
	部品の取り付け方が間違っていませんか?	● 容器とカッター台を正しく取り付けてください。 ● 容器とカッター台を正しい組み合わせで使用してください。ミキサーは黄色、ミルは茶色、ティーミルは黄緑色のカッター台を必ず使用してください。
ミキサーふたから材料がこぼれてくる	材料を入れすぎていませんか?	最大調理量以下になるように材料を減らしてください。
	ミキサーふたは正しくセットされていますか?	ふたパッキンが正しい位置にあるか、ミキサーふたと計量キャップがしっかりと閉まっているか確認してください。
容器から材料がこぼれてくる	パッキングはカッター台に正しくセットされていますか?	パッキングのみぞがあるほうが上になっているか、ねじれていないか確認してください。
	カッター台と容器はしっかりとセットされていますか?	容器をカッター台に取り付けてから、ロックレバーで容器を挟み、ロックレバーをカチッと音がするまで押して固定してください。
カッターの刃がうまく回らない	大きすぎたり、固すぎる材料を入れていませんか?	● 材料を細かく切ってください。 ● 水分を追加してください（ミキサー使用時）。

注意 修理技術者以外は絶対に分解・修理・改造しないでください。発火や異常動作をして、破損やけがの原因になります。修理は弊社お客様相談センターにご相談ください。

製品仕様

ティファール クリック アンド テイスト			
	ミキサー使用時	ミル使用時	ティーミル使用時
定格電圧	100V		
定格消費電力	200W		
定格周波数	50/60Hz		
回転数	低速時：約19000回/分 高速時：約24000回/分		
連続使用時間（定格時間）	1分		
容器容量	600ml	—	—
サイズ（幅×奥行×高さ）	95mm × 95mm × 335mm（ミキサー使用時）		
本体重量	1804g	831g	973g
耐熱温度（モーターユニットを除く）	85℃		

※ 仕様・デザイン・価格等は変更になることがあります。ご了承ください。

※ 本製品は日本国内のみで使用できます。

※ 本製品は中国製です。

愛情点検 ●長年ご使用のミキサーの点検を!

こんな症状はありませんか

- 電源プラグ・電源コードが異常に熱くなる。
- 電源コードに傷が付いたり、通電したりしなかったりする。
- 使用中に異常な音がする。
- その他の異常・故障がある。

ご使用中止

事故防止のため、使用を中止し、コンセントから電源プラグを抜き、お買い上げの販売店へ点検・修理をご相談ください。

株式会社 グループセブ ジャパン

本社：〒141-0022 東京都品川区東五反田 3-14-13 高輪ミューズビル

修理センター：〒144-0042 東京都大田区羽田旭町 11-1
羽田クロノゲート 7 階 YMM 内

お客様相談センター ナビダイヤル® 0570-077772 受付時間：9:00～18:00(土・日・祝日・弊社休業日を除く)

部品注文センター / 修理センター ナビダイヤル® 0570-086072 受付時間：9:00～18:00(土・日・祝日・弊社休業日を除く)

※ 全国各地より市内通話料金にてご利用いただけます。

※ 商品により部品としての取り扱いのないものがございます。

MEMO